

FLEXSCHE Excel帳票 入門ガイド

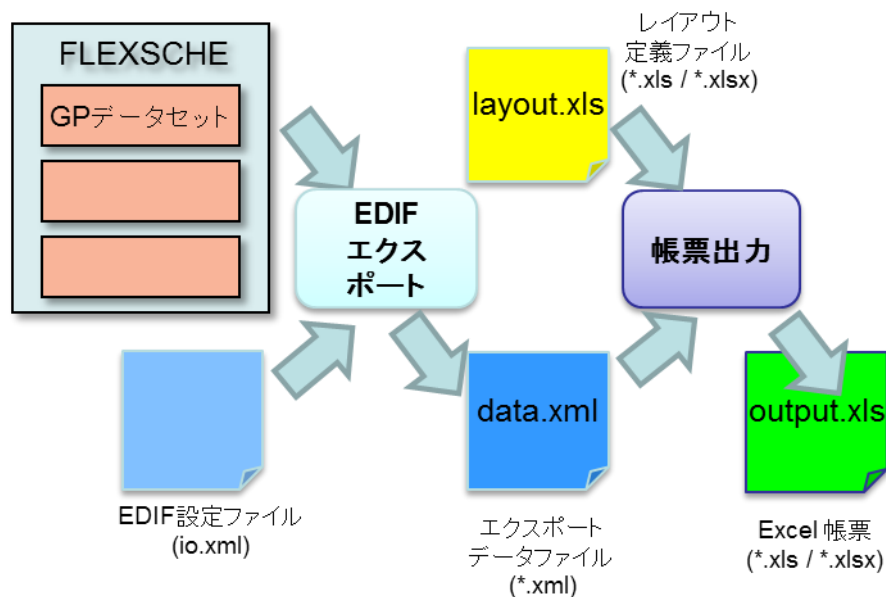


目次

EXCEL帳票 とは	3
帳票設定を追加しよう	4
実行定義を確認しよう	5
EDIF設定を編集しよう	6
生成定義を確認しよう	7
レイアウトをデザインしよう	8
帳票を出力しよう	12

EXCEL帳票とは

- EDIFを用いて出力された一時データを元に、それをEXCEL形式の帳票として出力する機能です。
- 利用するにはFLEXSCHE EDIF の他、Microsoft Excel 2003以降が必要です。
- レイアウトデザインもEXCELで行うので、多くの方に操作に抵抗なく編集していただけます。



The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet with a table titled '作業予定一覧' (Production Schedule Overview). The table has columns for '作業コード' (Job Code), 'オーダー' (Order), '製造開始' (Manufacturing Start), '製造終了' (Manufacturing End), and '利用資源' (Resources Used). The data includes various manufacturing tasks like '梱包' (Packaging), '検査' (Inspection), '組立' (Assembly), '切断' (Cutting), and '研磨' (Grinding), each with associated dates and times.

作業コード	オーダー	製造開始	製造終了	利用資源
N0000-梱包	N0000	2020/10/30 14:25	2020/10/30 18:00	梱包要員
N0000-検査	N0000	2020/10/30 10:55	2020/10/30 14:25	佐々木
N0000-組立	N0000	2020/10/29 17:35	2020/10/30 10:55	組立1
N0000-切断-1	N0000	2020/10/29 9:21	2020/10/29 12:47	切断機2
N0000-切断-2	N0000	2020/10/29 12:07	2020/10/29 17:35	切断機1
N0001-梱包	N0001	2020/10/9 16:00	2020/10/13 16:30	梱包要員
N0001-検査	N0001	2020/10/8 17:15	2020/10/9 16:00	工藤
N0001-組立	N0001	2020/10/7 16:00	2020/10/8 17:15	組立2
N0001-切断-1	N0001	2020/10/5 14:24	2020/10/6 11:36	切断機1
N0001-切断-2	N0001	2020/10/5 13:27	2020/10/7 9:49	切断機2
N0002-梱包	N0002	2020/10/14 13:50	2020/10/16 17:55	梱包要員
N0002-検査	N0002	2020/10/13 11:35	2020/10/14 13:50	佐々木
N0002-組立	N0002	2020/10/9 17:00	2020/10/13 11:35	組立1
N0003-梱包	N0003	2020/10/29 16:05	2020/10/30 18:00	梱包要員
N0003-検査	N0003	2020/10/29 9:07	2020/10/29 16:05	佐々木
N0003-組立	N0003	2020/10/28 9:52	2020/10/29 9:07	組立1
N0003-研磨	N0003	2020/10/26 12:43	2020/10/28 9:52	研磨機1
N0003-切断	N0003	2020/10/23 10:43	2020/10/26 12:43	切断機1
N0004-梱包	N0004	2020/10/9 13:26	2020/10/12 15:36	梱包要員
N0004-検査	N0004	2020/10/8 16:43	2020/10/9 13:26	佐々木
N0004-組立	N0004	2020/10/7 17:28	2020/10/8 16:43	組立1
N0004-研磨	N0004	2020/10/6 10:20	2020/10/7 17:28	研磨機1
N0004-切断	N0004	2020/10/5 8:20	2020/10/6 10:20	切断機3
N0005-梱包	N0005	2020/10/28 14:45	2020/10/30 15:15	梱包要員
N0005-検査	N0005	2020/10/27 14:55	2020/10/28 14:45	佐々木
N0005-組立	N0005	2020/10/26 10:40	2020/10/27 14:55	組立1
N0005-研磨	N0005	2020/10/21 14:57	2020/10/26 10:40	研磨機1
N0005-切断	N0005	2020/10/19 16:57	2020/10/21 14:57	切断機1
N0006-梱包	N0006	2020/11/5 16:05	2020/11/6 18:00	梱包要員
N0006-検査	N0006	2020/11/5 9:07	2020/11/5 16:05	工藤
N0006-組立	N0006	2020/11/4 9:52	2020/11/5 9:07	組立1

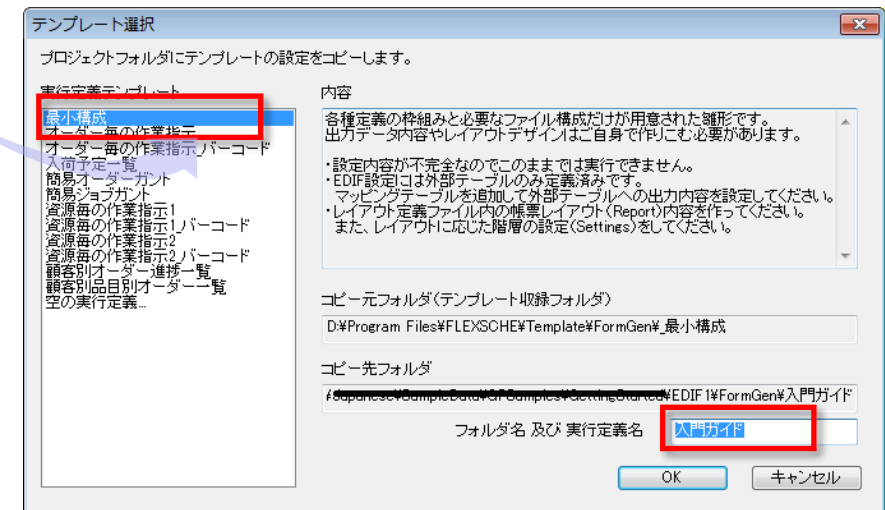
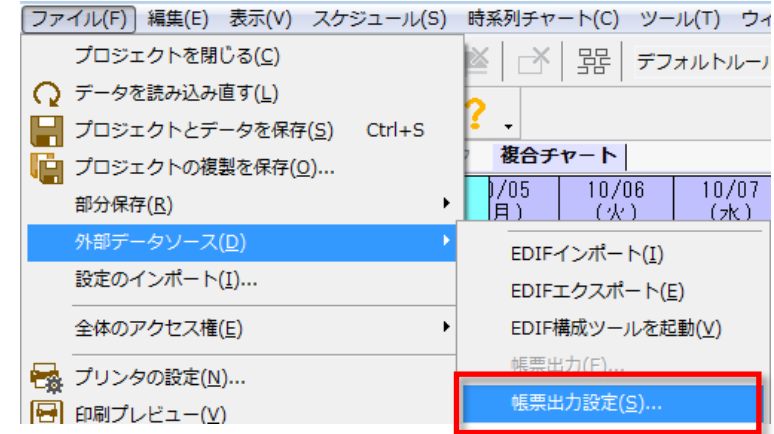
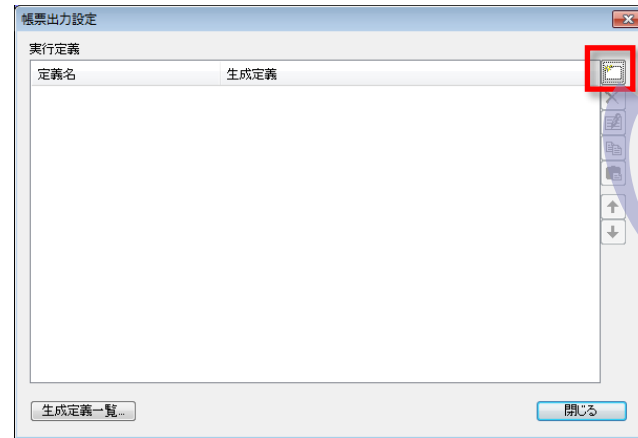
最終出力物イメージ

- この入門ガイドでは「EDIF入門ガイド」に引き続き、簡単な作業指示書を出力します。
- 本項の部分から体験したい場合はサンプルデータ「EDIF入門ガイド2」をご利用いただけます。
その場合は「EDIF入門ガイド」p.4「プロジェクトを複製しよう」を参考にサンプルプロジェクトを複製してご利用ください。
- それでは、EXCEL帳票の出力までを実際に体験してみましょう。

帳票設定を追加しよう

メニューから「ファイル」-「外部データソース」-「帳票出力設定」を選択してください。

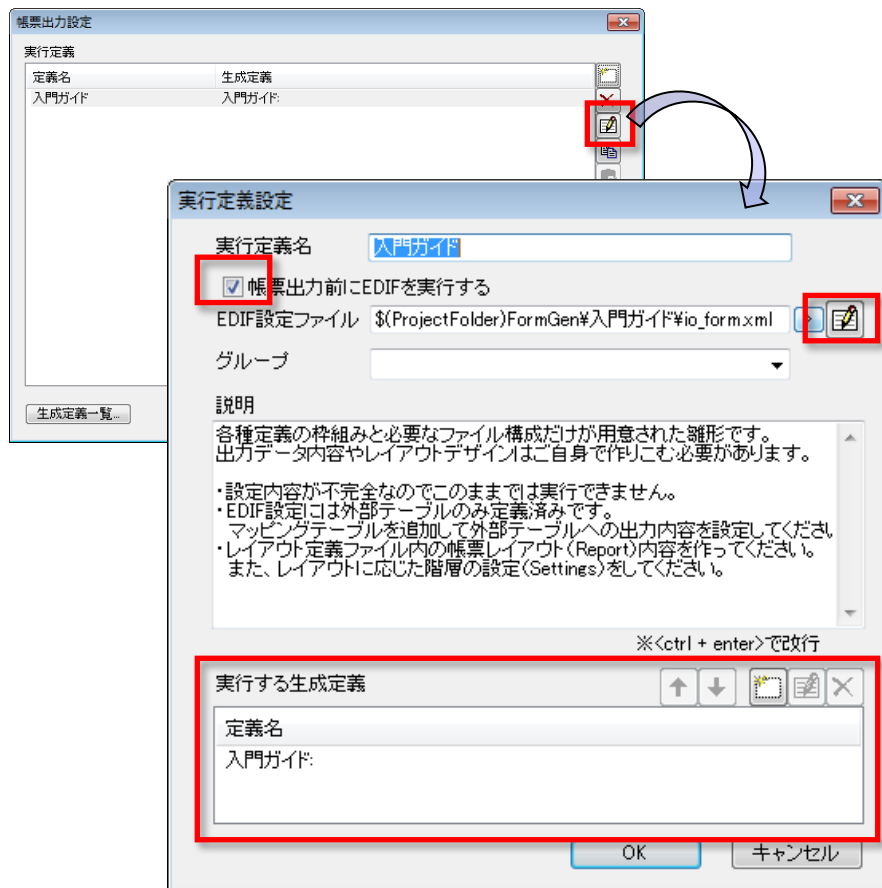
実行定義一覧画面が表示されますが、今はまだ設定がありません。設定を追加しましょう。



帳票の設定情報は構成が少し複雑です。
簡単に設定を作れるようにテンプレートがいくつか用意されています。
今回は「最小構成」を選択してください。
フォルダ及び実行定義名は「入門ガイド」という名前にして「OK」してください。

実行定義を確認しよう

帳票を出力するには1つの実行定義と1つ以上の生成定義という設定情報が必要です。
テンプレートから定義を作ると、自動的に各定義1つずつ(実行定義[入門ガイド]、生成定義[入門ガイド:])作られます。
まず実行定義の内容を確認します。編集画面を開いてください。



実行定義

帳票出力処理の呼び出し単位となる設定です。
以下の情報を管理します。

・ EDIF設定

帳票内容を構成するデータをEDIFエクスポートによって出力します。
編集ボタンを押すとEDIF構成ツールを呼び出して編集できます。

・ 実行する生成定義

[入門ガイド:]という生成定義がすでに含まれています。どのような帳票を出力するのかはこの定義で決まります。

EDIF設定ファイル欄にある編集ボタンを押して、
EDIF構成ツールを起動してください。

EDIF設定を編集しよう

EDIF構成ツールを使ってEDIF設定情報を作っていきます。まず  ボタンをクリックし
テーブルマッピングを追加します。設定画面が開くので以下のように設定してOKしてください。

テーブルマッピング名: test

任意の名前です。分かりやすい
名前をつけてください。

今回は「test」としました。

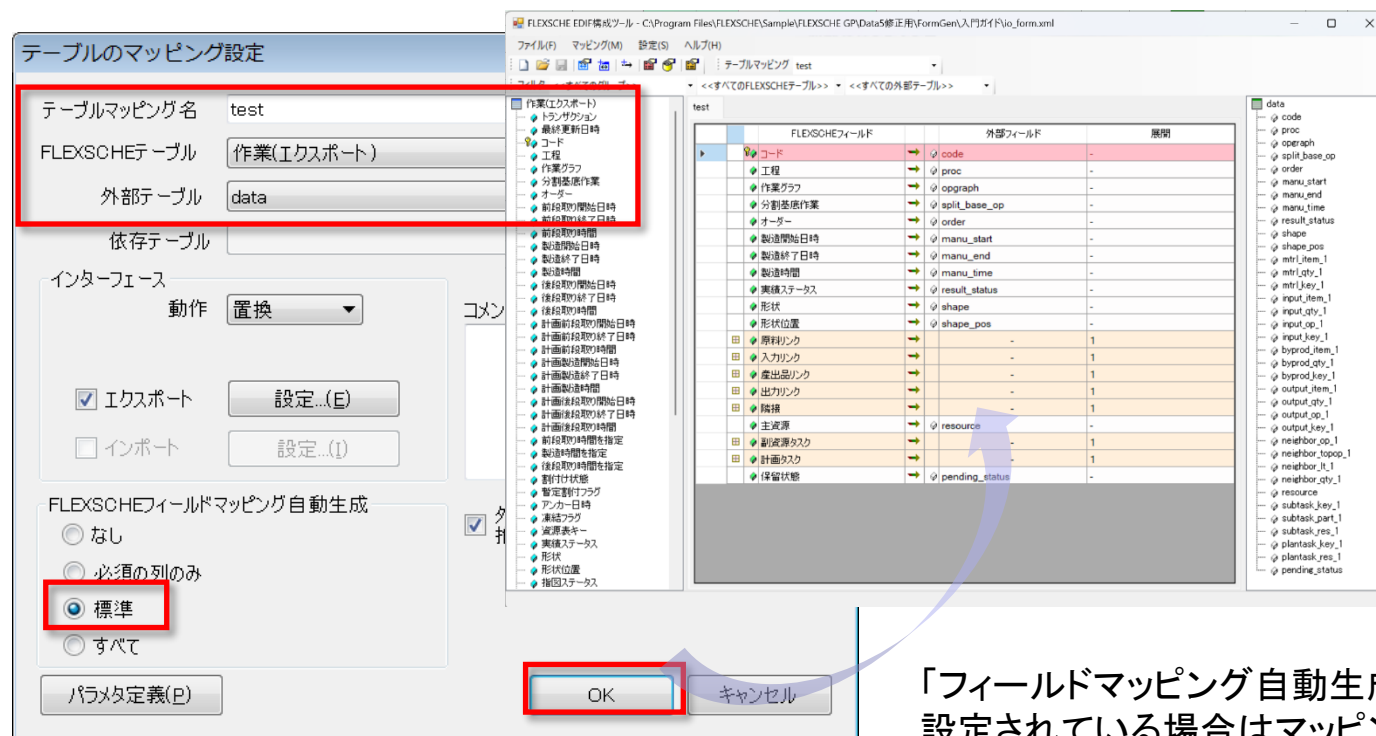
FLEXSCHEテーブル: 作業(エクスポート)

作業指示書を作るので、各作業の情報を出力
します。

外部テーブル: data

定義済み外部テーブルを指定
します。

フィールドマッピング自動生成: 標準

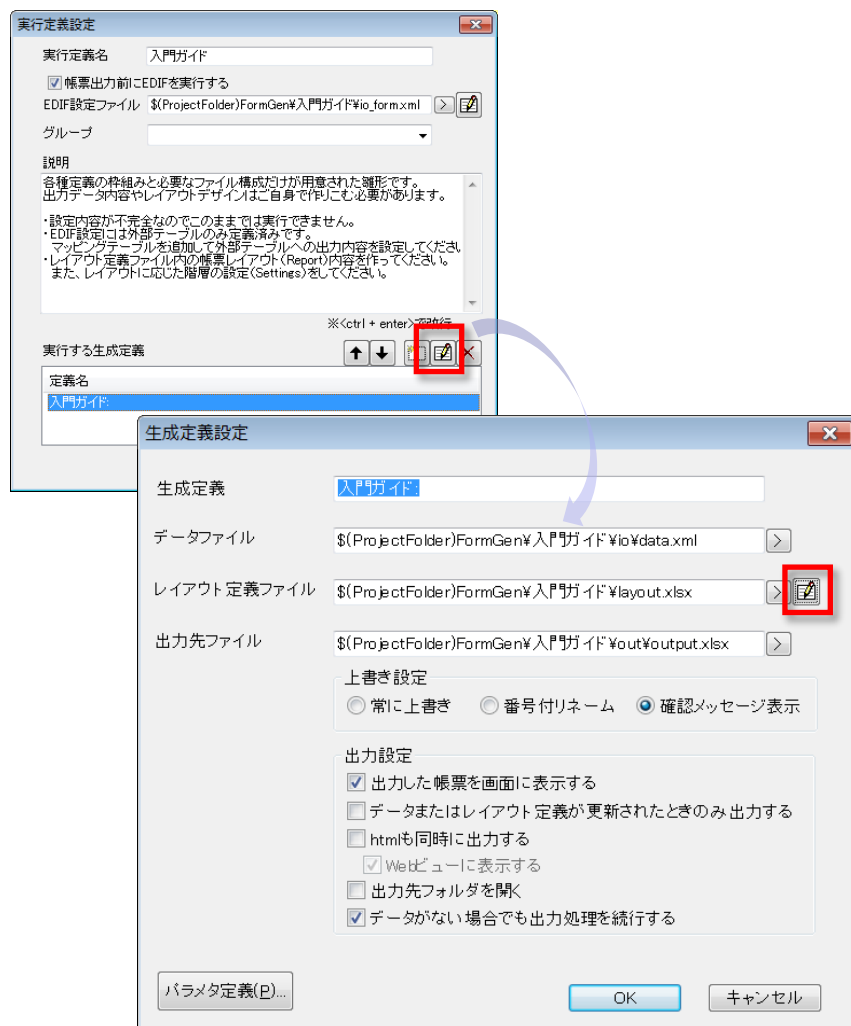


「フィールドマッピング自動生成」が
設定されている場合はマッピング行が
自動的に作られます。

これで、data.xmlに作業情報を出力するための設定ができました。
保存してください。

生成定義を確認しよう

次に生成定義の内容を確認します。実行定義設定画面の下部にある生成定義[入門ガイド:]の編集画面を表示してください。



生成定義

帳票を構築するために必要な各ファイルパスを管理します。

・データファイル

帳票の中身となるデータファイルを指定します。
先程のEDIFエクスポートによって出力されるデータファイルパスがすでに指定されています。

・レイアウト定義ファイル

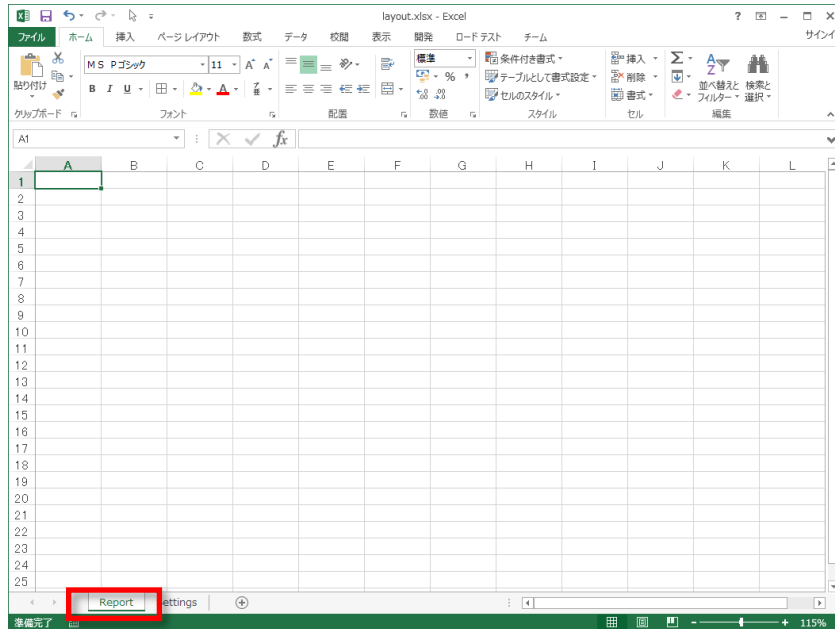
帳票デザイン用のEXCELファイルを指定します。
テンプレートから作ったのでファイルは自動的に用意されていますが、「最小構成」の場合はレイアウト内容がありません。
編集ボタンを押すとEXCELが起動してファイルを編集できます。

・出力先ファイル

生成した帳票ファイルの出力先パスを指定します。

レイアウトをデザインしよう

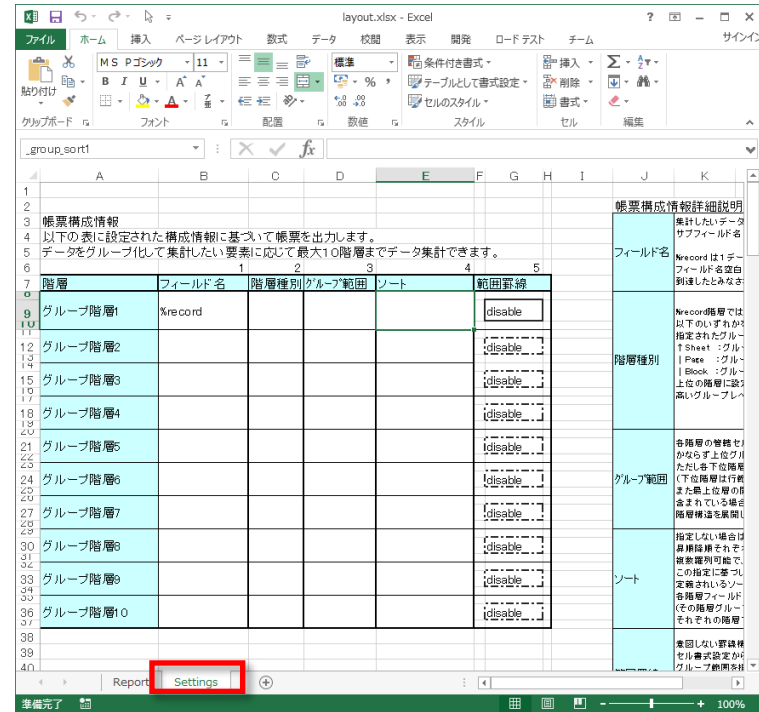
生成定義編集画面からレイアウト定義ファイルを編集します。編集ボタンを押すとEXCELが立ち上がりlayout.xlsxの内容を編集できます。レイアウト定義ファイルは[Report]と[Settings]という2つのシートで構成されます。



[Report]

帳票デザインを設定します。

タイトルや表の枠組みなどを自由にレイアウトすることができます。



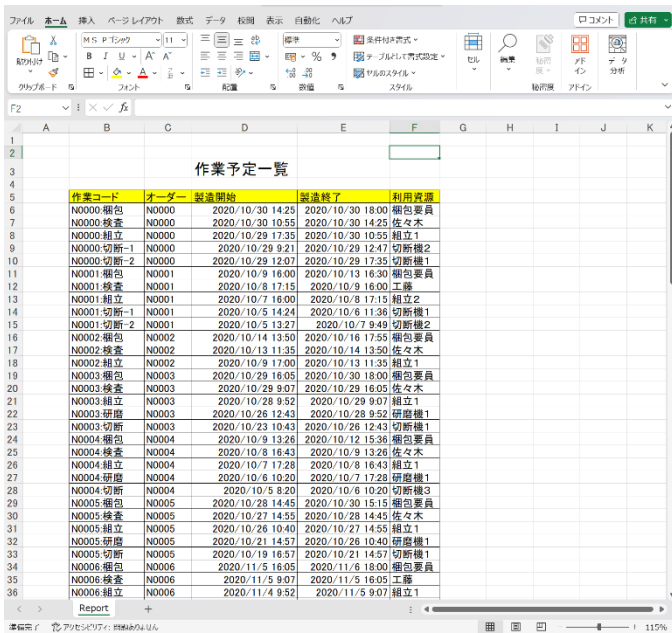
[Settings]

Reportシートでレイアウトした内容の解釈方法を設定します。

この設定によってデータ要素に応じてどの行が増えるのかなどが決まります。また、Reportシート内に記入できる書式説明などのリファレンスも兼ねています。

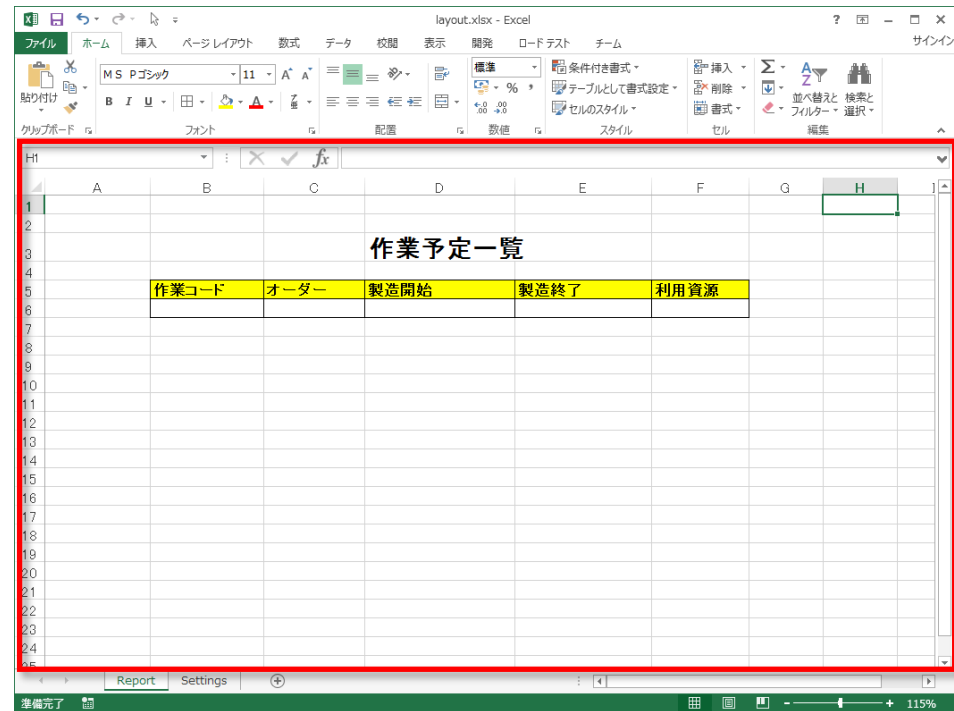
レイアウトをデザインしよう

今回は下図のような帳票を作ります。



作業コード	オーダー	製造開始	製造終了	利用資源
N0000 梱包	N0000	2020/10/30 14:25	2020/10/30 18:00	梱包要員
N0000 検査	N0000	2020/10/30 10:55	2020/10/30 14:25	佐々木
N0000 組立	N0000	2020/10/29 17:35	2020/10/30 10:55	組立1
N0000 切断-1	N0000	2020/10/29 9:21	2020/10/29 12:47	切断機2
N0000 切断-2	N0000	2020/10/29 12:07	2020/10/29 17:35	切断機1
N0001 梱包	N0001	2020/10/9 16:00	2020/10/13 18:30	梱包要員
N0001 検査	N0001	2020/10/8 17:15	2020/10/9 16:00	工藤
N0001 組立	N0001	2020/10/7 16:00	2020/10/8 17:15	組立2
N0001 切断-1	N0001	2020/10/5 14:24	2020/10/6 11:36	切断機1
N0001 切断-2	N0001	2020/10/5 13:27	2020/10/7 9:49	切断機2
N0002 梱包	N0002	2020/10/14 13:50	2020/10/16 17:55	梱包要員
N0002 検査	N0002	2020/10/13 11:35	2020/10/14 13:50	佐々木
N0002 組立	N0002	2020/10/9 17:00	2020/10/13 11:35	組立1
N0003 梱包	N0003	2020/10/29 16:05	2020/10/30 18:00	梱包要員
N0003 検査	N0003	2020/10/29 9:07	2020/10/29 16:05	佐々木
N0003 組立	N0003	2020/10/28 9:52	2020/10/29 9:07	組立1
N0003 研磨	N0003	2020/10/26 12:43	2020/10/28 9:52	研磨機1
N0003 切断	N0003	2020/10/23 10:43	2020/10/26 12:43	切断機1
N0004 梱包	N0004	2020/10/9 13:26	2020/10/12 15:36	梱包要員
N0004 検査	N0004	2020/10/8 16:43	2020/10/9 13:26	佐々木
N0004 組立	N0004	2020/10/7 17:28	2020/10/8 16:43	組立1
N0004 研磨	N0004	2020/10/6 10:20	2020/10/7 17:28	研磨機1
N0004 切断	N0004	2020/10/5 8:20	2020/10/6 10:20	切断機3
N0005 梱包	N0005	2020/10/28 14:45	2020/10/30 15:15	梱包要員
N0005 検査	N0005	2020/10/27 14:55	2020/10/28 14:45	佐々木
N0005 組立	N0005	2020/10/26 10:40	2020/10/27 14:55	組立1
N0005 研磨	N0005	2020/10/21 14:57	2020/10/26 10:40	研磨機1
N0005 切断	N0005	2020/10/19 16:57	2020/10/21 14:57	切断機1
N0006 梱包	N0006	2020/11/5 16:05	2020/11/6 18:00	梱包要員
N0006 検査	N0006	2020/11/5 9:07	2020/11/5 16:05	工藤
N0006 組立	N0006	2020/11/4 9:52	2020/11/5 9:07	組立1

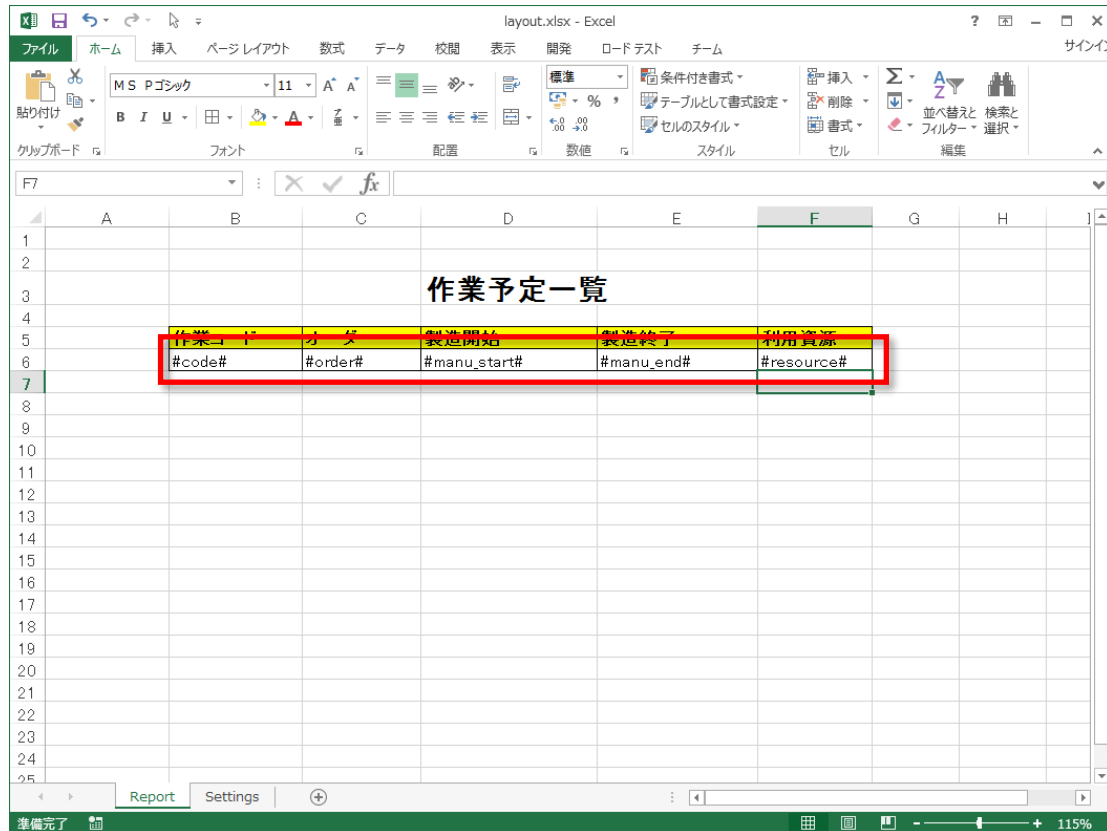
[Report]シートにレイアウトデザイン乗せていきましょう。
最初は真っ白です。
自由に編集して表形式のデザインを作ってください。



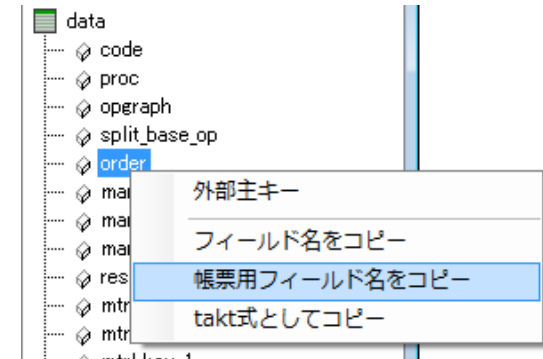
作業コード	オーダー	製造開始	製造終了	利用資源
-------	------	------	------	------

レイアウトをデザインしよう

枠ができれば、どのセルに何の情報を表示するのかを設定していきます。
実際に作業コードを表示させたい箇所のセル内容に [#code#] と記入します。
表示させたいフィールド名を#括りで記述するのはExcel帳票機能の決まりごとです。
(このフィールド名はEDIFエクスポートした外部フィールド名が対応します。)
同様に各セルに [#order#] [#manu_start#] [#manu_end#] [#resource#] と記入してください。



各項目のセル幅も
予めこのタイミングで
設定しておきます。

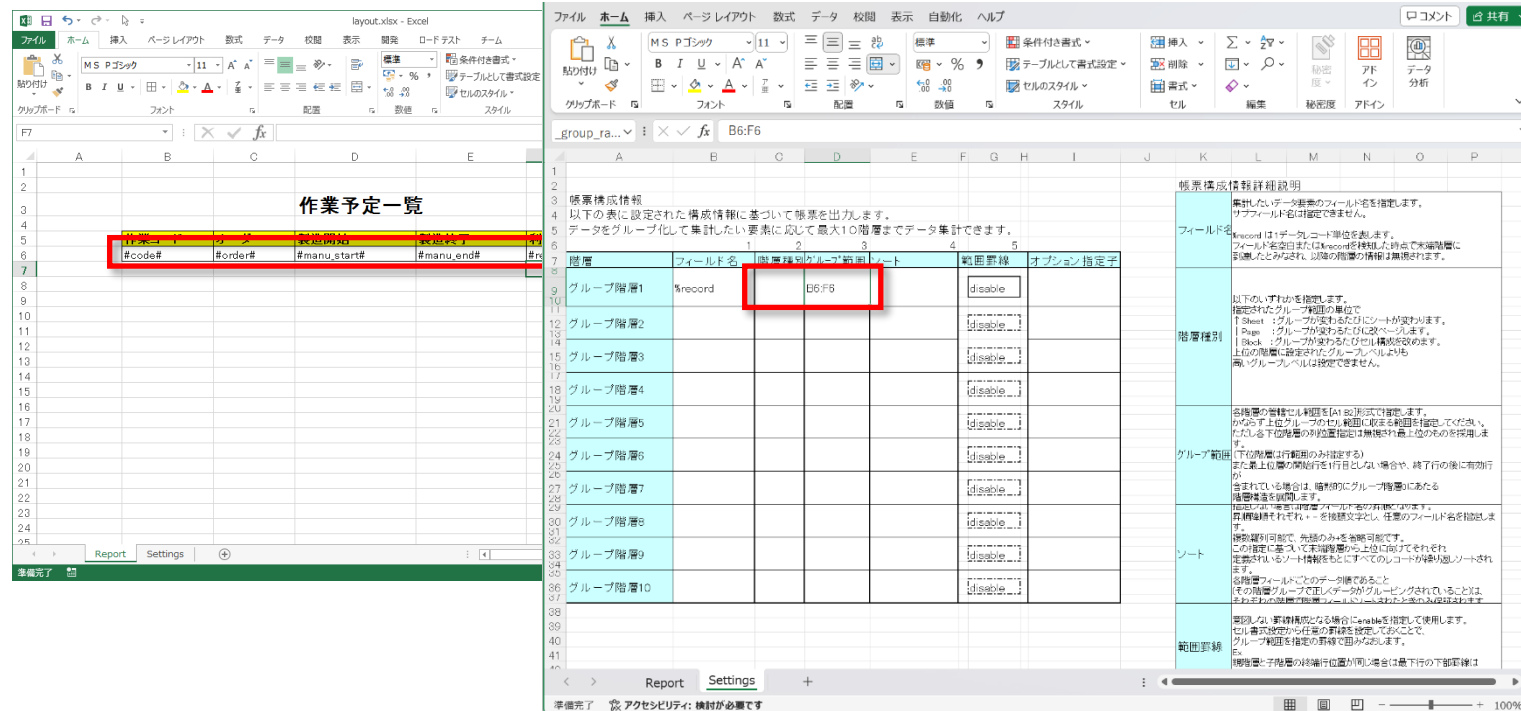


EDIF構成ツールの外部フィールドのツリーでは
各要素を右クリックすると #fieldname#
形式の文字列をクリップボードにコピーできます

デザイン用の[Report]シートはこれで完成です。引き続き[Settings]シートを設定します。

レイアウトをデザインしよう

今回のデザインでは6行目の部分がデータ行で、
データ件数に応じてこの行部分が繰り返される(肉付けされていく)ことを期待しています。
[Settings]シートにそのような解釈を記述します。

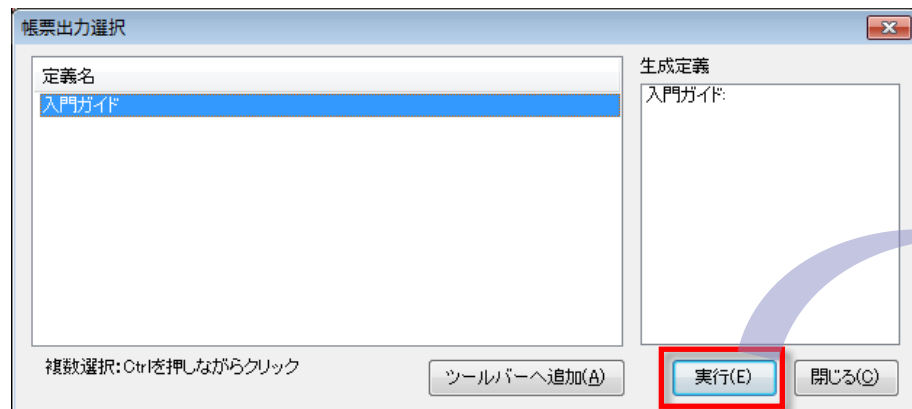


階層種別の「Block」を削除して空欄に、
グループ階層1のグループ範囲に
[B6:F6]
と記入します。
(各自のレイアウトデザインに応じて
エリアの指定内容を変えてください)

これでlayout.xlsxも出来上がりです。保存してEXCELを閉じてください。
設定はこれで完了です。帳票の設定画面も閉じてください。

帳票を出力しよう

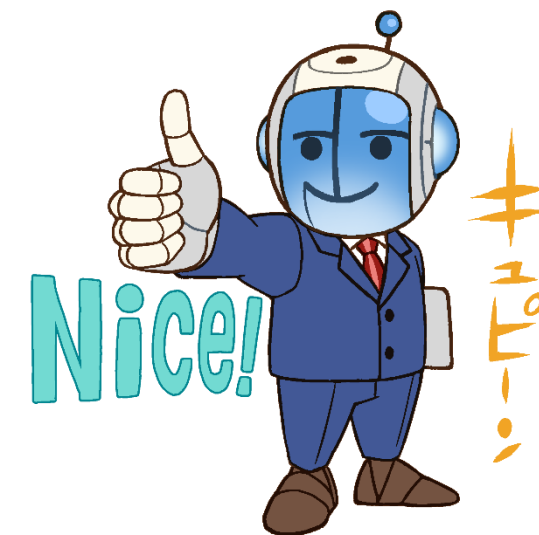
では帳票を出力してみましょう。
メニューから「ファイル」-「外部データソース」-「帳票出力」 を選択してください。



出力したい実行定義を選択して、
実行ボタンをクリックします。

作業コード	オーダー	製造開始	製造終了	利用資源
N0000 梱包	N0000	2020/10/30 14:25	2020/10/30 18:00	梱包要員
N0000 検査	N0000	2020/10/30 10:55	2020/10/30 14:25	佐々木
N0000 組立	N0000	2020/10/29 17:35	2020/10/30 10:55	組立1
N0000 切断-1	N0000	2020/10/29 9:21	2020/10/29 12:47	切断機2
N0000 切断-2	N0000	2020/10/29 12:07	2020/10/29 17:35	切断機1
N0001 梱包	N0001	2020/10/9 16:00	2020/10/13 16:30	梱包要員
N0001 検査	N0001	2020/10/8 17:15	2020/10/9 16:00	工藤
N0001 組立	N0001	2020/10/7 16:00	2020/10/8 17:15	組立2
N0001 切断-1	N0001	2020/10/5 14:24	2020/10/6 11:36	切断機1
N0001 切断-2	N0001	2020/10/5 13:27	2020/10/7 9:49	切断機2
N0002 梱包	N0002	2020/10/14 13:50	2020/10/16 17:55	梱包要員
N0002 検査	N0002	2020/10/13 11:35	2020/10/14 13:50	佐々木
N0002 組立	N0002	2020/10/9 17:00	2020/10/13 11:35	組立1
N0003 梱包	N0003	2020/10/29 16:05	2020/10/30 18:00	梱包要員
N0003 検査	N0003	2020/10/29 9:07	2020/10/29 16:05	佐々木
N0003 組立	N0003	2020/10/28 9:52	2020/10/29 9:07	組立1
N0003 研磨	N0003	2020/10/26 12:43	2020/10/28 9:52	研磨機1
N0003 切断	N0003	2020/10/23 10:43	2020/10/26 12:43	切断機1
N0004 梱包	N0004	2020/10/9 13:26	2020/10/12 15:36	梱包要員
N0004 検査	N0004	2020/10/8 16:43	2020/10/9 13:26	佐々木
N0004 組立	N0004	2020/10/7 17:28	2020/10/8 16:43	組立1
N0004 研磨	N0004	2020/10/6 10:20	2020/10/7 17:28	研磨機1
N0004 切断	N0004	2020/10/5 8:20	2020/10/6 10:20	切断機3
N0005 梱包	N0005	2020/10/28 14:45	2020/10/30 15:15	梱包要員
N0005 検査	N0005	2020/10/27 14:55	2020/10/28 14:45	佐々木
N0005 組立	N0005	2020/10/26 10:40	2020/10/27 14:55	組立1
N0005 研磨	N0005	2020/10/21 14:57	2020/10/26 10:40	研磨機1
N0005 切断	N0005	2020/10/19 16:57	2020/10/21 14:57	切断機1
N0006 梱包	N0006	2020/11/5 16:05	2020/11/6 18:00	梱包要員
N0006 検査	N0006	2020/11/5 9:07	2020/11/5 16:05	工藤
N0006 組立	N0006	2020/11/4 9:52	2020/11/5 9:07	組立1

帳票が表示されました。
※セルの幅が狭く内容が正しく表示されない場合には、
p.10に戻ってレイアウトを調整してください。



Note

サポートサービスにはメーリングリスト、OpenDay、動画トレーニングサービス（有償）などがあります。詳しくは以下Webページをご覧ください。

<https://www.flexsche.com/support/>

FLEXSCHE Excel帳票入門ガイド

2025年 9月発行

株式会社フレクシェ

〒140-0001 東京都品川区北品川1-19-5 コーストライン品川ビル2F

TEL: 03-6712-9549

FAX: 03-6712-9539

E-Mail: info@flexsche.com

URL: <https://www.flexsche.com/>

本マニュアルの著作権は、株式会社フレクシェにあります。株式会社フレクシェの文書による承諾を得ずに、電子的、機械的、光学的またはその他のいかなる形や手段によっても、本書の一部または全部を無断で複製、翻訳、伝送、写本することはできません。

本書の内容は、予告なく変更されることがあります。